

「山梨県におけるマイバッグ等の持参促進及びレジ袋削減に関する協定」に伴うレジ袋の削減効果やマイバッグの持参率について、次のとおりです。

参加した事業者数等の推移

協定	締結日	合計	スーパー・百貨店等	生活協同組合	農業協同組合・農の駅	クリーニング
第1回目協定	平成20年6月10日	18事業者 107店舗	15事業者 104店舗	2事業者 2店舗	1事業者 1店舗	
第2回目協定	平成20年11月6日	26事業者 116店舗	21事業者 110店舗	4事業者 5店舗	1事業者 1店舗	
第3回目協定	平成21年5月26日	37事業者1組合 465店舗	22事業者 113店舗	4事業者 5店舗	4事業者 5店舗	7事業者1組合 342店舗
	平成21年8月1日	37事業者1組合 465店舗	22事業者 113店舗	4事業者 5店舗	4事業者 6店舗	7事業者1組合 341店舗

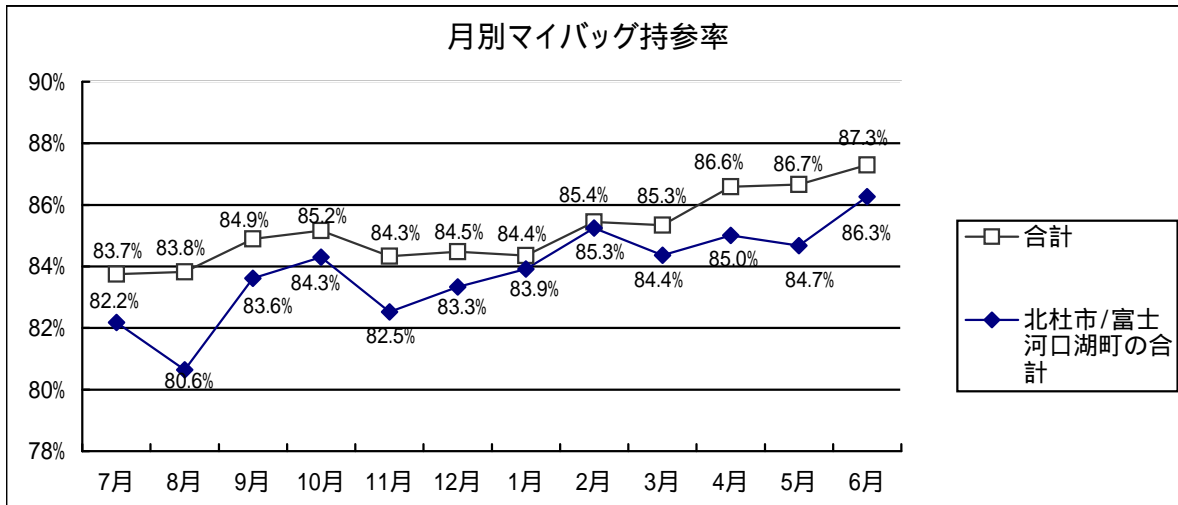
- 1 レジ袋辞退者全体の削減効果(推計) 平成20年7月～平成21年6月累計
- レジ袋辞退者 5,542 万人
  - レジ袋辞退枚数 7,637 万枚 1世帯あたり234枚、県民一人あたり88枚を辞退
  - レジ袋削減重量 877.8 トン
  - 原油削減量 1,812.7 KL 原油削減量累計の1,812.7KLは、200Lのドラム缶約9,063本分
  - 二酸化炭素削減量 4,086.2 トン 二酸化炭素削減量累計4,086.2トン、約764世帯分の年間排出量に相当

2 月別マイバッグ持参率

月別のマイバッグ持参率については、上下動しながらも全体としては増加傾向にあり、平成20年7月の83.7%から平成21年6月の87.3%まで3.6ポイント増加した。平成20年7月から平成21年6月までの年間の持参率は85.2%であった。

持参率が低下または停滞する要因

観光客や帰省客等の多い8月、11月、12月、1月、5月は持参率が停滞または低下する傾向にある。(観光地である北杜市、富士河口湖町でマイバッグ持参率は特に、8月、11月、5月に持参率が低下している。) また、食品の販売額が増加する8月、12月、1月は、買物量の増加などにより持参率が停滞または低下する傾向にある。



月別マイバッグ持参率

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	年間
合計	83.7%	83.8%	84.9%	85.2%	84.3%	84.5%	84.4%	85.4%	85.3%	86.6%	86.7%	87.3%	85.2%
北杜市/富士河口湖町の合計	82.2%	80.6%	83.6%	84.3%	82.5%	83.3%	83.9%	85.3%	84.4%	85.0%	84.7%	86.3%	83.9%

参考 平成20年観光客数の推移

	20年7月	20年8月	20年9月	20年10月	20年11月	20年12月	20年1月	20年2月	20年3月	20年4月	20年5月	20年6月
観光客数	418	721	417	439	467	240	295	242	315	393	458	350

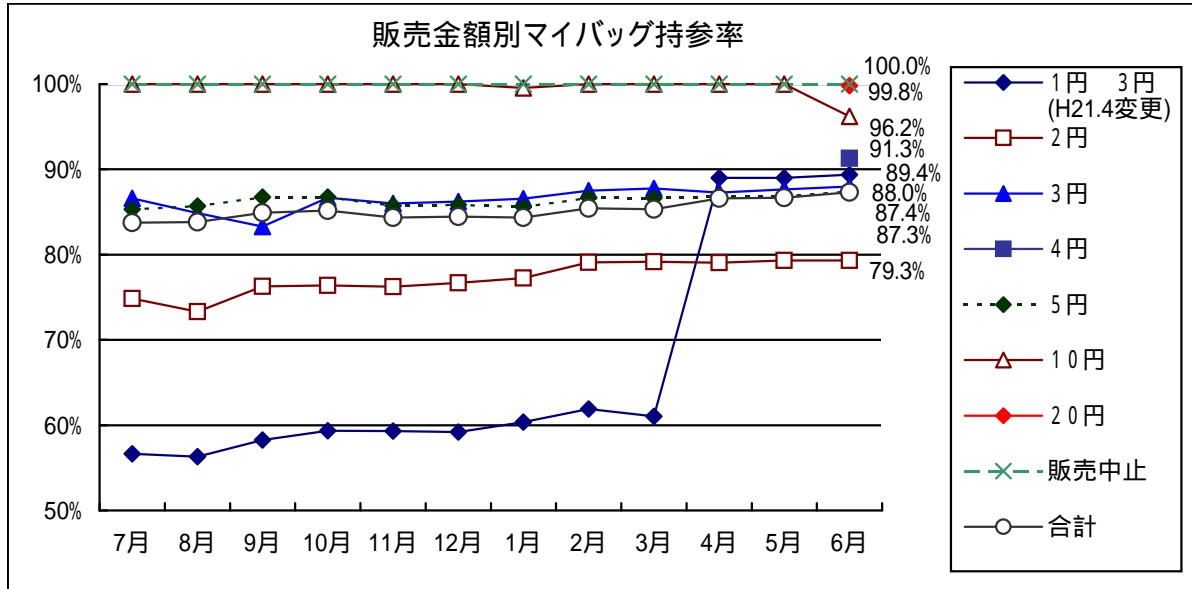
参考 商業動態統計調査 スーパー/飲食料品販売額(億円)

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
飲食料品販売額	6,697	7,053	6,399	6,468	6,564	7,896	7,055	6,239	6,515	6,504	6,771	6,519
営業日数	30.6	30.8	30.1	30.5	30.1	30.6	30.6	28.6	30.0	30.1	30.6	30.2
1営業日あたり販売額	219	229	213	212	218	258	231	218	217	216	221	216

### 3 販売金額別マイバッグ持参率

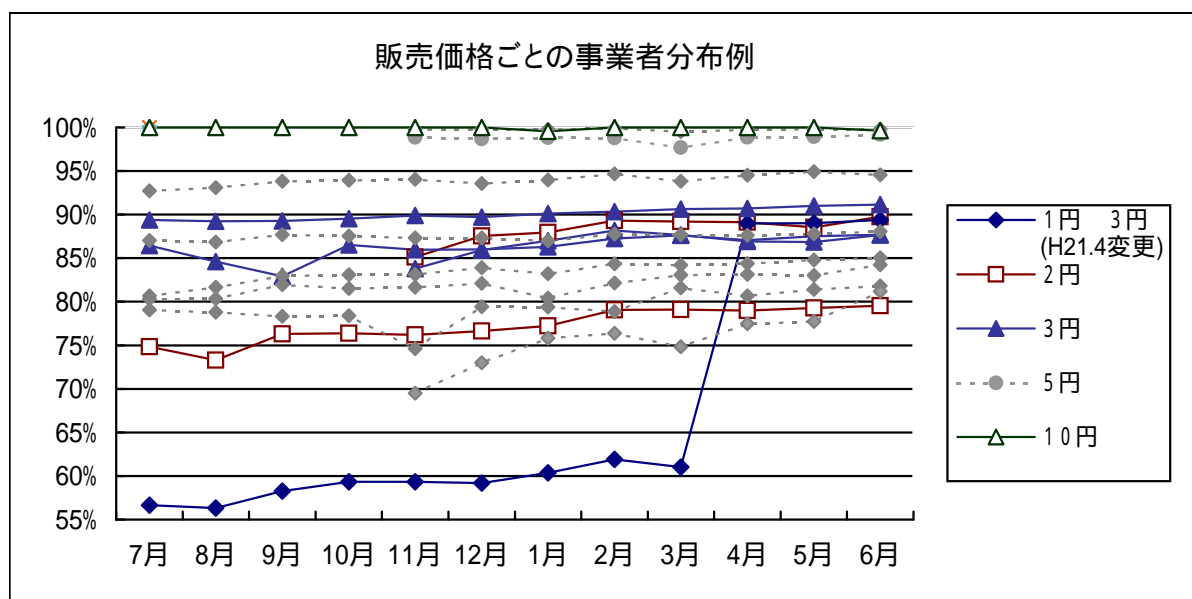
レジ袋の販売金額ごとにマイバッグ持参率を集計すると、販売金額が高いほど持参率も高くなる傾向が見られる。平成21年4月に販売金額を1円から3円に変更した事例では、変更前3月の61.0%から変更後の4月の89.0%へと、28.0ポイント増加している。

ただし、3円と5円の販売価格では、持参率に大きな違いが見られない。また、2円から10円まで販売価格の事業者ごとの持参率は75%から100%に広く分布しており、販売価格が高い事業者ほど、持参率が高いとは言えない状況にある。



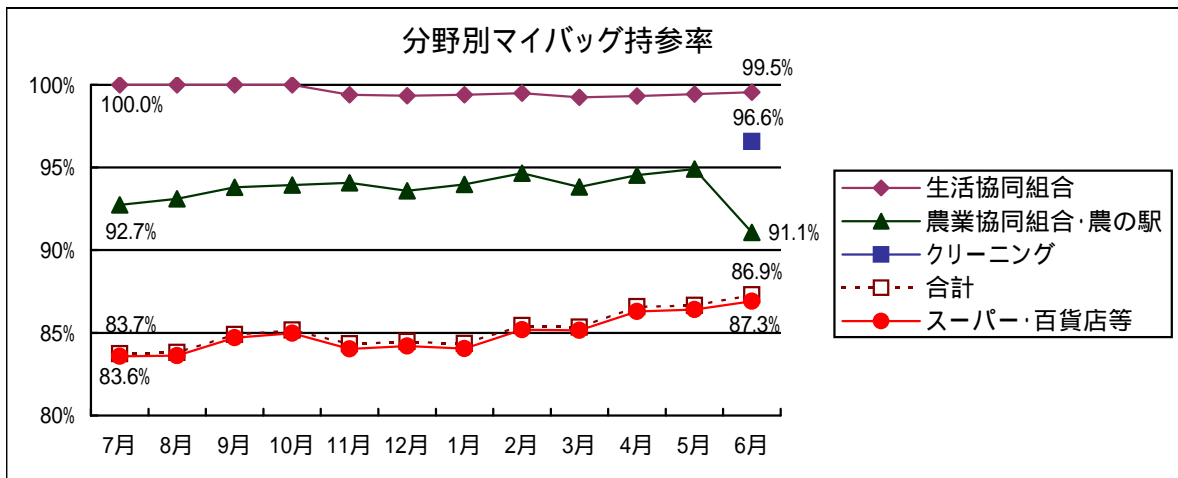
販売金額別マイバッグ持参率

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	年間
1円 3円(H21.4変更)	56.6%	56.3%	58.3%	59.3%	59.3%	59.2%	60.4%	61.9%	61.0%	89.0%	89.0%	89.4%	66.8%
2円	74.8%	73.3%	76.3%	76.4%	76.2%	76.7%	77.3%	79.1%	79.2%	79.0%	79.3%	79.3%	77.2%
3円	86.6%	84.9%	83.3%	86.7%	86.0%	86.2%	86.6%	87.5%	87.8%	87.3%	87.6%	88.0%	86.6%
4円												91.3%	91.3%
5円	85.3%	85.7%	86.7%	86.8%	85.7%	85.9%	85.6%	86.7%	86.6%	86.8%	86.9%	87.4%	86.4%
10円	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	99.5%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	96.2%	96.3%
20円												99.8%	99.8%
販売中止	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
合計	83.7%	83.8%	84.9%	85.2%	84.3%	84.5%	84.4%	85.4%	85.3%	86.6%	86.7%	87.3%	85.2%



#### 4 業種・業態別マイバッグ持参率

業種・業態別にマイバッグ持参率を集計すると、食品関係では生活協同組合、農業協同組合・農の駅の持参率が高い傾向にある。また、第3回の協定から参加しているクリーニング関係では、平成21年6月の持参率は96.6%と高い持参率となっており、同月の合計の持参率87.3%と比較して9.3ポイント高くなっている。



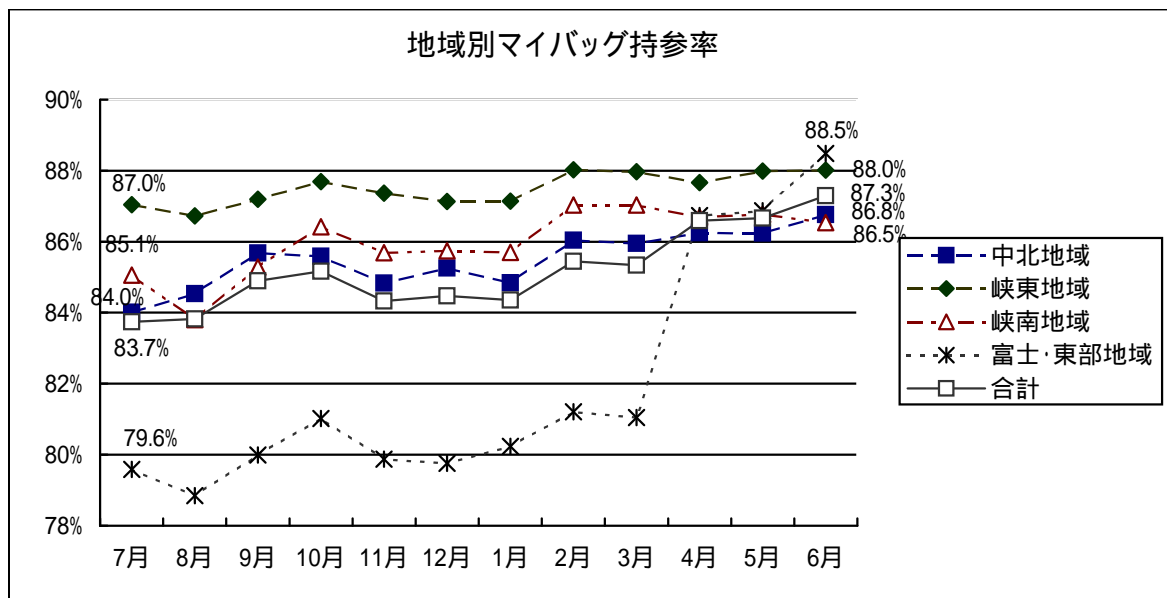
分野別マイバッグ持参率

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	年間
スーパー・百貨店等	83.6%	83.6%	84.7%	85.0%	84.0%	84.2%	84.0%	85.2%	85.2%	86.3%	86.4%	86.9%	84.9%
生活協同組合	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	99.4%	99.3%	99.4%	99.5%	99.2%	99.3%	99.4%	99.5%	99.5%
農業協同組合・農の駅	92.7%	93.1%	93.8%	93.9%	94.1%	93.6%	94.0%	94.7%	93.8%	94.5%	94.9%	91.1%	93.5%
クリーニング												96.6%	96.6%
合計	83.7%	83.8%	84.9%	85.2%	84.3%	84.5%	84.4%	85.4%	85.3%	86.6%	86.7%	87.3%	85.2%

#### 5 地域別マイバッグ持参率

地域別のマイバッグ持参率については、全期間を通じて峡東地域の持参率が高い。

富士・東部地域では、販売価格1円の事業者がこの地域にあったため、平成21年3月までは持参率が低い状況にあったが、この事業者が販売価格を3円に変更した平成21年4月から増加している。



地域別マイバッグ持参率

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	年間
中北地域	84.0%	84.5%	85.7%	85.6%	84.8%	85.3%	84.8%	86.0%	85.9%	86.2%	86.2%	86.8%	85.5%
峡東地域	87.0%	86.7%	87.2%	87.7%	87.4%	87.1%	87.1%	88.0%	88.0%	87.7%	88.0%	88.0%	87.5%
峡南地域	85.1%	83.8%	85.3%	86.4%	85.7%	85.7%	85.7%	87.0%	87.0%	86.7%	86.8%	86.5%	86.0%
富士・東部地域	79.6%	78.8%	80.0%	81.0%	79.9%	79.8%	80.2%	81.2%	81.0%	86.7%	86.9%	88.5%	82.2%
合計	83.7%	83.8%	84.9%	85.2%	84.3%	84.5%	84.4%	85.4%	85.3%	86.6%	86.7%	87.3%	85.2%